

# しゅん工・操業に向けた様々な取り組み

＜ラ・アーク再処理工場における遠隔保守要員の技術力の維持・向上＞

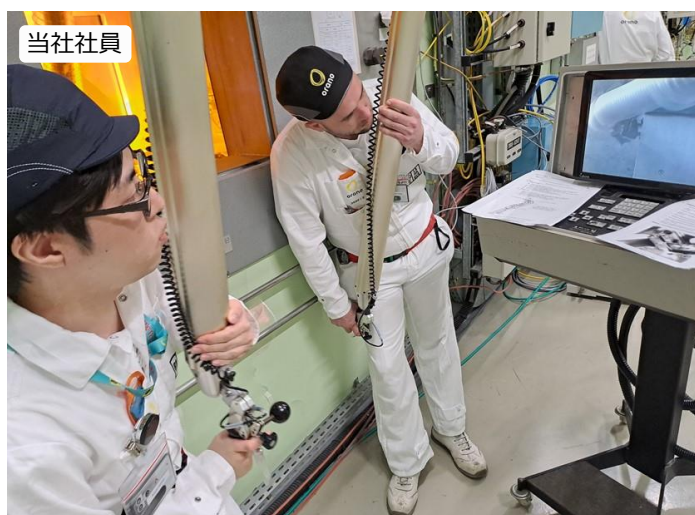
当社は、再処理工場のしゅん工・操業に向けて、日頃から技術力の維持・向上を図るための様々な取り組みを行っています。この取り組みの一環として、1月末から2ヶ月間、前処理工程の設備の遠隔保守を行う社員2名をラ・アークに派遣しています。

現在、ラ・アークは、設備の保守のために運転を停止しており、派遣した社員には、この間に行われる「せん断機」や「溶解槽」など再処理特有の機器の分解・点検といった保守作業を経験してもらっています。

## 【ラ・アークでの遠隔保守作業の様子】

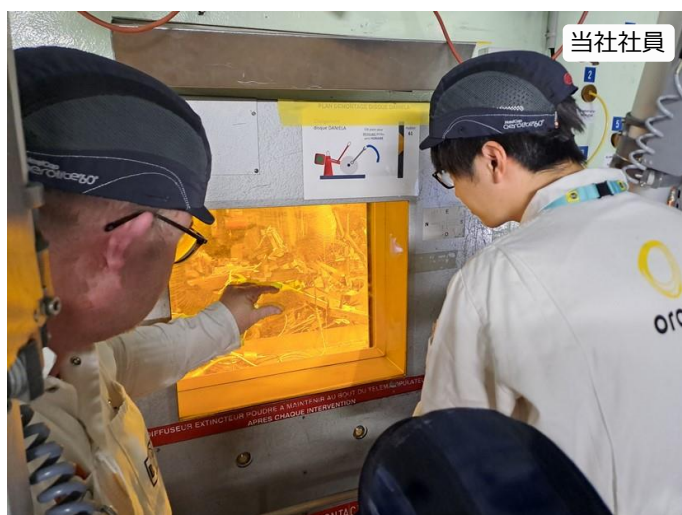
派遣した社員は、オラノの技術者の指導のもと、現場にあるマニピュレータを使い、セル内の機器の遠隔保守作業を行っています。

2024年度末までに計6名を派遣する計画で、派遣した社員には、この経験を通して、オラノの技術者から安全で効率的な作業を行うための手順やノウハウを学び、当社の遠隔保守技術の更なる向上に繋げてほしいと考えています。



当社社員

モニターを通して燃料横転クレーンの保守作業を行う様子



当社社員

保守作業で発生した不要品を遮へいガラス越しに切断処理している様子

## 【派遣した社員の声】



ささき なるせ  
佐々木 成敏 (むつ市出身)

オラノの技術者と同じように、ボルトやケーブルを遠隔で取り付ける作業をスムーズに行うことができ、自信になった。



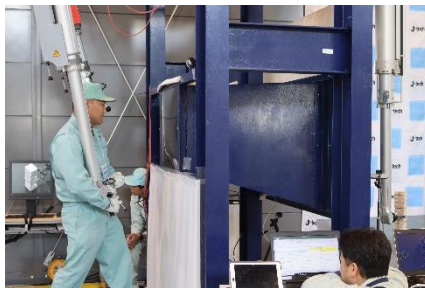
やまだて ひろき  
山館 弘貴 (青森市出身)

ラ・アークでは、現場の治具や操作盤が扱い易く、効率的に作業できるように工夫されていた。当社の現場に反映できないか検討したい。

## 【オラノとの技術交流】

今回ラ・アークでご指導いただいているオラノの技術者の中には、2023年6月にグループ企業のジェイテック主催で開催した「日仏マニピュレータ操作技術競技大会」で団体優勝したメンバーも含まれています。

今後も、オラノとの技術協力や情報交換を行いながら、切磋琢磨して技術を磨いていきます。



競技大会の様子



大会に参加したオラノの技術者と当社社員

引き続き、地域の皆さまにご安心いただけるよう、再処理工場のしゅん工・操業に向けた技術力の維持・向上に取り組んでまいります。